

2026年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 日本アイ・エス・ケイ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7986 URL <http://www.king-ind.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 曾根栄二
 問合せ先責任者（役職名） 総務部長（氏名） 小林勇司（TEL）029-869-2001
 半期報告書提出予定日 2026年8月10日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年12月期中間期	3,156	△0.0	426	26.3	432	25.6	289	31.4
2025年12月期中間期	3,157	3.8	337	△15.3	344	△14.4	220	△17.8

（注）包括利益 2026年12月期中間期 286百万円（18.7％） 2025年12月期中間期 241百万円（△17.4％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	188.60	—
2025年12月期中間期	142.09	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年12月期中間期	6,598	4,948	73.7
2025年12月期	6,572	4,708	70.4

（参考）自己資本 2026年12月期中間期 4,866百万円 2025年12月期 4,629百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	—	—	30.00	30.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	6,100	0.6	630	5.7	640	5.9	450	293.43

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年12月期中間期	1,776,000株	2025年12月期	1,776,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期中間期	242,407株	2025年12月期	242,407株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年12月期中間期	1,533,593株	2025年12月期中間期	1,549,701株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
（1）中間連結貸借対照表	3
（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
（3）中間連結財務諸表に関する注記事項	7
（継続企業の前提に関する注記）	7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	7
（セグメント情報等）	7
（収益認識関係）	8
（重要な後発事象）	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果もあって、緩やかに回復しているものの、物価の上昇や金融資本市場の変動等の影響による下振れリスクなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、積極的な営業活動に取り組み、技術開発力の強化、経費の削減等諸施策を展開いたしました結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高31億56百万円（前年同期比0.0%減）、経常利益は4億32百万円（同25.6%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は2億89百万円（同31.4%増）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

鋼製品関連事業の売上高は8億94百万円（前年同期比4.0%減）、営業利益は2億9百万円（前年同期比3.8%増）となりました。耐火金庫では指紋・静脈認証耐火金庫に次いで最もセキュリティを強化した虹彩・顔認証耐火金庫の拡販に努めました。また、操作履歴機能付指紋認証キーボックス等高付加価値製品の販売促進等積極的な営業展開に努めましたが、売上高は前年同期実績を下回りました。

デンタル関連事業の売上高は10億60百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益は1億42百万円（前年同期比7.5%増）となりました。各種歯科用ユニット等の新規開拓及び買替需要に対する営業活動等積極的に展開いたしました結果、前年同期実績を上回りました。

書庫ロッカー関連事業の売上高は10億44百万円（前年同期比3.4%減）、営業利益は1億9百万円（前年同期比41.0%増）となりました。札幌工場・川島工場の生産性向上、新規開拓推進等に努めましたが、売上高は前年同期実績を下回りました。

不動産賃貸関連事業の売上高は1億7百万円（前年同期23.7%増）、営業利益は96百万円（前年同期比28.2%増）となりました。

その他の売上高は51百万円（前年同期比14.4%減）、営業利益は12百万円（前年同期比7.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は65億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円増加しました。

流動資産は29億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金の増加1億77百万円、受取手形及び売掛金の減少2億25百万円、仕掛品の減少21百万円、原材料の増加24百万円等により、35百万円減少しました。

固定資産は36億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ、建物及び構築物減少7百万円、機械装置及び運搬具の減少8百万円、退職給付に係る資産の増加85百万円、投資有価証券の減少5百万円等により、61百万円増加しました。

流動負債は9億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金の減少3億49百万円、未払金の減少2百万円、未払法人税等の増加71百万円、その他の流動負債の増加72百万円等により、2億26百万円減少しました。

固定負債は7億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ、繰延税金負債の増加17百万円等により、13百万円増加しました。

純資産は49億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金の増加2億43百万円、その他有価証券評価差額金の減少5百万円等により、2億40百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年2月13日公表の業績予想に変更ありません。なお、業績見通しに変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,410,760	1,588,511
受取手形及び売掛金	1,106,235	881,024
電子記録債権	137,965	140,111
商品及び製品	112,054	120,187
仕掛品	39,477	17,604
原材料	159,544	183,566
その他	2,962	2,835
貸倒引当金	△838	△838
流動資産合計	2,968,161	2,933,002
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	298,788	290,852
機械装置及び運搬具(純額)	127,993	119,013
土地	1,430,731	1,430,731
その他(純額)	1,822	1,001
有形固定資産合計	1,859,336	1,841,598
無形固定資産		
ソフトウェア	2,386	2,026
無形固定資産合計	2,386	2,026
投資その他の資産		
投資有価証券	270,069	264,070
退職給付に係る資産	1,447,248	1,532,666
敷金及び保証金	24,918	25,054
その他	310	310
投資その他の資産合計	1,742,546	1,822,100
固定資産合計	3,604,269	3,665,725
資産合計	6,572,430	6,598,728

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	522,411	173,174
未払金	181,039	178,499
未払法人税等	62,023	133,454
未払消費税等	82,630	59,676
賞与引当金	63,451	67,786
その他	261,736	333,817
流動負債合計	1,173,293	946,409
固定負債		
繰延税金負債	572,538	589,989
役員退職慰労引当金	61,360	56,930
その他	56,547	56,547
固定負債合計	690,445	703,466
負債合計	1,863,739	1,649,876
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,090,800	1,090,800
資本剰余金	64,000	64,000
利益剰余金	3,658,542	3,901,771
自己株式	△312,125	△312,125
株主資本合計	4,501,217	4,744,446
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	127,830	121,854
その他の包括利益累計額合計	127,830	121,854
非支配株主持分	79,643	82,551
純資産合計	4,708,691	4,948,852
負債純資産合計	6,572,430	6,598,728

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,157,202	3,156,975
売上原価	2,177,238	2,124,529
売上総利益	979,964	1,032,446
販売費及び一般管理費	642,546	606,289
営業利益	337,418	426,156
営業外収益		
受取利息	1	4
受取配当金	3,245	4,201
その他	3,593	2,033
営業外収益合計	6,840	6,239
営業外費用		
手形売却損	151	85
営業外費用合計	151	85
経常利益	344,106	432,310
特別損失		
固定資産除却損	737	—
特別損失合計	737	—
税金等調整前中間純利益	343,368	432,310
法人税、住民税及び事業税	117,069	119,213
法人税等調整額	2,380	20,201
法人税等合計	119,450	139,415
中間純利益	223,917	292,894
非支配株主に帰属する中間純利益	3,714	3,657
親会社株主に帰属する中間純利益	220,202	289,237

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
中間純利益	223,917	292,894
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,883	△5,975
その他の包括利益合計	17,883	△5,975
中間包括利益	241,801	286,918
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	238,086	283,261
非支配株主に係る中間包括利益	3,714	3,657

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	銅製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカー 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高									
顧客との契約 から生じる収益	930,966	998,063	1,081,351	—	3,010,380	59,941	3,070,322	—	3,070,322
その他の収益	—	—	—	86,880	86,880	—	86,880	—	86,880
外部顧客への 売上高	930,966	998,063	1,081,351	86,880	3,097,260	59,941	3,157,202	—	3,157,202
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	12,015	600	12,615	—	12,615	△12,615	—
計	930,966	998,063	1,093,367	87,480	3,109,876	59,941	3,169,818	△12,615	3,157,202
セグメント利益	202,263	132,760	77,784	75,541	488,350	13,159	501,509	△164,090	337,418

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△164,090千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	銅製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカー 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高									
顧客との契約 から生じる収益	894,010	1,060,077	1,044,131	—	2,998,220	51,295	3,049,515	—	3,049,515
その他の収益	—	—	—	107,460	107,460	—	107,460	—	107,460
外部顧客への 売上高	894,010	1,060,077	1,044,131	107,460	3,105,680	51,295	3,156,975	—	3,156,975
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	600	600	—	600	△600	—
計	894,010	1,060,077	1,044,131	108,060	3,106,280	51,295	3,157,575	△600	3,156,975
セグメント利益	209,970	142,690	109,707	96,875	559,244	12,197	571,442	△145,285	426,156

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。
- 2 セグメント利益の調整額△145,285千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。